

令和7年度 第5回金蘭会理事会議事録

場 所: 金蘭会館 2 階

日 時: 2026 年 3 月 7 日 (土) 午後 2 時 30 分～5 時 0 0 分

出席者: 理事 35 名中 出席者 26 名 (うちオンライン参加者 2 名) 委任状提出者 7 名 合計 33 名

I.開会

II.会長挨拶

III.議題

1. 母校創立 140 周年・金蘭会創立 135 周年記念事業の件

(1) 祝賀委員会報告

2月6日に開催された第1回祝賀委員会で検討された、「委員会メンバー、日程・時程、会場やタイムテーブルなど」の報告があった。その内容を3月26日の第4回実行委員会で報告・提案する予定。また今後検討すべき事項についても説明があった。

・祝賀会参加費について

祝賀委員会ではすでに了承済みの祝賀会参加費について13,000円で進めることが、金蘭会理事会でも了承された。最終決定は実行委員会で行う。

・来賓の対象と費用負担について

今後、実行委員長・副委員長、祝賀委員長で原案を協議する。

・開演前のお茶席の開催について

光琳の間に隣接するラウンジにて開催予定。母校茶道部の現役部員に協力依頼。お茶などの材料、運搬費は金蘭会で負担。

・オープニングでの現役生徒による報告・発表について

開演までの間、学校紹介のビデオをループ再生する予定。30分間のオープニングの出演者に関しては学校に依頼。4月以降にクラブの選択や海外研修報告の人選を予定。国際交流に金蘭会から助成していることを改めて知って貰い、また現役生のパフォーマンスは、卒業生からの評判が良いので実行したい。

前は吹奏楽部の7人のアンサンブルだったが、今回は広いのもう少し多い人数が登壇できる。

・会の中でのイベントについて

歓談の時間を確保するため、受付で配布するプログラムにナンバリングし、福引き（お楽しみ抽選会）のみを実施する。

- ・役割分担について
夏以降に決定予定。

(2) 記念事業予算案について

前回計上していた母校への記念品代については、学校の希望が食堂スペースの改修で、周年事業基金ではまかなえないため、別途「特別協賛金」を募る案が提示された。食堂を生徒が有効活用できる「ラーニングcommons」にリニューアルしたいと村田校長から説明があった。課題研究やグループ学習、議論、プレゼンの練習など自由に出来るスペースにしたいとのこと。協賛金の一口をいくらにするかなどは今後検討。

祝賀会の費用が10年前と比較し、物価高騰、消費税やサービス料の上昇、映像・音響費用、ホテルの経営体制の変化などで大幅に上昇しているため、出費がかさむが経費を抑える努力をしていきたいとの説明があった。議論の結果、記念事業予算案は承認された。

2. 令和8年度事業計画一部修正の件

金蘭会セミナーの日程追加等の修正案が承認された。

3. 令和8年度収支予算案の件

「大手前だより」発行に関する予算の立て方について議論がなされ、収入の部の「広告料」を「大手前だより広告料」と変更するとともに、支出の部の「大手前だより発行費」は費目名の変更や内訳の明示などの工夫をし、広告料による費用の圧縮努力を含め、「大手前だより」発行に要する費用の実態が分かりやすい形の表記にして、予算案全体については、次回理事会で再審議することになった。

4. 各員会報告

◇組織・行事委員会

- 入会説明会：2月27日（金）入会説明会があり、その後、金蘭会館にて、各クラスから出席した幹事2名より評議員4名（うち代表評議員1名）を選出した。
- はたちの集い：76期生が3月21日（土）にリーガロイヤルホテル大阪にて開催予定。
77期生は4月以降に話を進めることになっている。
- 卒業20周年同窓会：58期生（平成18年卒）が来年度の該当学年で、幹事もやる気満々とのこと。

◇広報委員会

「大手前だより」広告へのご協力に感謝。4ページと4分の1が埋まっている。全体のページ数は24ページ。記事のページが3ページ増えるが特別協賛金についても割きたい。あと少し広告をお願いするかもしれないので協力をお願いしたい。原稿の締切りは5月14日（木）。広報委員会は5月30日からの予定。

◇IT委員会

ホームページ改修について今年度28万円支出。次年度予算も同額程度見込んでいる。対応していただいた理事の方々に感謝。

◇金蘭会文庫委員会

- 三国丘高校から記念誌が届いた。
- 「スプリング」について NO.65までがWEB金蘭会にアップされている。最新号NO.66号も掲載予定。
- 文庫内の肖像写真について20枚を整理。校長と金蘭会会長を兼任されていた12名を、上下2段に掲示し直し、スペースを確保した。
- 古いノートパソコンについてIT委員会の予算になるが、大阪市のパソコンリサイクル回収「おまかせ安全データ消去サービス」に依頼し、一台3,498円で8台を4月以降処分する。

◇運営委員会

- 金蘭会館の運営について

金蘭会館運営維持協力金についての解釈が不明瞭なので、「最初の3時間2,000円。その後1時間ごとに700円。」と表記を変更する。金蘭会館の利用は、学校にも報告するため、月末にまでに翌月の利用の申込みをお願いしたい。

●今後の金蘭会セミナーについて

5月9日(土) 上村卓也氏(H23卒) サラリーマンと丹波篠山古民家カフェ「豆炭」経営

7月4日(土) 岡本志津代氏(S57卒) 山城物産代表取締役「お茶について」

◇国際グリム賞委員会

- 2月7日(土) 国民会館にて、第20回国際グリム賞の贈呈が留井理事長より行われ、ドイツのエマー・オザリバン博士が受賞され、その後記念講演が行われた。
- 一般財団法人 大阪国際児童文学振興財団は、一般財団法人金蘭会が助成する年100万円の予算でグリム賞を運営してきたものの、旅費や宿泊費など諸経費が上昇しているため、実務を担当する一般財団法人大阪国際児童文学振興財団からの値上げ要請を受け、協議の結果、年125万円となったとの報告があった。

◇母校支援委員会

- 2月27日(金) 入会説明会
- 卒業式: 3月2日(月) 第78回卒業証書授与式が行われ、留井金蘭会会長が祝辞を述べた。
- 令和8年度の予算案として、母校へ年間80万円を支援しているが、これは令和5年4月1日覚書の自動更改の内容に基づくもの。また、母校主催の国際交流事業については英国派遣の年なので、150万円を支出予定、これは令和7年4月1日の覚書によるものとの説明があった。
- 高校生国際科学会議が、3月24日(火) 母校で開催される予定。

5. その他

(1) 支部報告 前回は案内・報告済み

(2) 定時評議員会の運営について

4月25日(土) 14時から、金蘭会館にて開催予定。リアル参加とオンライン参加も組み合わせたハイブリッド形式で実施。

(3) 一般財団法人金蘭会 国際人材育成支援事業について

一般財団法人金蘭会の理事会・評議員会にて、来年度の国際人材育成支援事業の計画案が承認された。実施時期は12月のままだが、費用抑制のため行き先はマレーシアに変更とのこと。助成内容は新2年生10名に対し一人16万円を給付。うち経済的支援を必要とする生徒に対しては、2名以内の範囲で、特別給付として諸費を除く研修費用全額を給付することが承認された。

(4) 3月4日(水)花外楼にて、徳光正子様(S43年卒)のご厚意で、150周年記念のお雛様・額・書などの飾り付けを見せてもらう会が、母校茶道部・書道部・競技かるた部の生徒33名の参加によって開催された、との報告が留井会長からあった。

(5) 大手前高女 S20年本科5年卒の画家白髪(植村)富士子さんの作品を含む展覧会「アンチ・アクション 彼女たち、それぞれの応答と挑戦」が、兵庫県立美術館にて、3月25日~5月6日まで開催されるとの情報提供が、大鍛治副会長からあった。

次回、令和7年度第6回理事会は4月18日(土)午後2時30分から

以上